

光栄の森

平成25年9月 毎月1日発行 第63号

発行者 光栄プロテック 吉竹

9月を迎えるにあたって

□

代表取締役 三田雅憲

早いもので上半期最後の月を迎えようとしております。先日、当社の社員で日頃より技術に対し、ひたむきで一生懸命頑張っている者が嬉しそうに「今日は思うような結果が出ました」という報告をくれました。彼は日頃、技術的な話に関して自分以外の内容でも聞き耳をたてて聞いており、自分が疑問に思う事も先輩に積極的に聞きに行っているようで、自己の技術をより一層向上させたい気持ちが強く感じられます。彼は先輩の話に対して謙虚に学ぶ姿勢をもっており、私にはなかなかこのような事はできません。

松下幸之助さん(現パナソニック創業者)著書の「素直な心になるために」(PHP文庫)の第一章に素直な心の内容十ヶ条として、

①私心にとらわれない②耳を傾ける③寛容④実相が見える⑤道理を知る

⑥すべてに学ぶ心⑦融通無碍⑧平常心⑨価値を知る⑩広い愛の心

をあげておられます。特に②の耳を傾けるでは「誰に対しても何事に対しても謙虚に耳を傾ける心」としておられ⑥のすべてに学ぶ心では「すべてに対して学ぶ心で接し、そこから何らかの教えを得ようとする謙虚さをもった心である」と述べられています。

先ほどの話ではないですが、とにかく私どもはキャリアを重ね経験を積むと謙虚さに欠け人の言葉に耳をかさなくなります。結果として素直さをなくしていきます。当社も若い社員が増えたおかげで、若い彼らからたくさん学ぶ場面があります。こういう状況に感謝し、自分達も反省し会社全体が素直な心でいっぱい雰囲気を持てるよう共に頑張っていきたいと思っております。

